



〒520-0041  
滋賀県大津市浜町1-38  
滋賀銀行従業員組合  
TEL 077-521-2775  
FAX 077-525-5232  
http://www.biwa.ne.jp/ffs/  
e-mail:ffs@biwa.ne.jp

# 滋賀銀行従業員組合 第112回定期大会

## 大幅貸上げ・臨給復枠実現 で地域経済を守ろう

滋賀銀行従業員組合は、2月19日午後第112回定期大会を開催しました。大会では、第1号議案の2014年春闘運動方針「貸上げ要求」「上期臨給要求」ならびに第2号議案「期末期初就労条件要求について」を全員賛成で決定したほか、第3号議案「組合差別事象の経過と取組について」の基本方向の確認を行いました。

大会には大会構成員全員が参加し、年金者部会から和田部会長が参加されました。大会は車谷副委員長が開会を宣言し、山崎執行委員を議長に選出し進められ始めに中島委員長は次のような挨拶をしました。

### 民意を無視する 安倍政権の暴走

昨年臨時国会で強行採決された「特定秘密保護法」

大会には大会構成員全員が参加し、年金者部会から和田部会長が参加されました。当日も1万5千人もの人々が国会を包囲し、マスコミの世論調査でも、8割以上の国民が修正・廃止を求めています。この法律廃止を求めて大学生がデモ行進しました。一日も早く廃止に追い込む闘いが必要です。名護市長選挙では、基地移設に反対の市長が当選しました。しかし、政府は民意を無視して基地建設を強

### 経済政策の矛盾 消費税と法人税

経済政策では、安倍総理は施政方針演説で「経済の好循環を実現する」と発言しました。しかしながら、社会保障のためにどうしても必要だとして消費税増税する一方で、企業に対しては法人税を減税し「企業が一番活動しやすい国」作りを推し進めています。明らかに矛盾した方針であり、今後予想されるTPP推進などとともに、本質を明らかにして闘いを進めることが求められます。

### 世界の流れに逆行する 金融の労働時間延長

金融機関の職場環境は合理化やパワハラ、メンタルヘルスなど引き続き非常に

## 金融労連近畿地協 2014春闘学習会

金融労連近畿地協2014春闘学習会が2月15日・16日に大津市のアヤハレ1クサイドホテルで開催されました。学習会には42人が参加され、従業員組合から4名、さざなみネットから2名が参加しました。

講演は全労連調査局長の伊藤圭一氏が「2014春闘 情勢と労働組合の役割・課題」について「たまたかという大借上げ、くいとめよう憲法改悪、許すな雇用・くらし破壊の暴走政治」について1時間半の話がされました。学習会に参加した組合員から次のような感想が寄せられました。



業しても就職できるのは60%、仕事について

本物の賃金の下降が理解できないらしい、ドイツ人はスト権の武器なしの闘いは「ものごい」とまで言っている。

やつと定年退職して、最後の生活をとるまもなく、公的年金の給付額ダウン！支給年齢

### 金融労連のみんな 力を結集しよう

講演では、この春闘で全単組、ベアを要求し、勝ち取るとういう意気込みを感じました。当単組も少ない人数ではありますが、一致団結して要求を勝ち取りたいと思えました。座談会では、色々な単組の組合員と意見交換し、どこも職場が荒廃しているのを感じました。こんな時こそ、金融労連のみんなを力に結集し、難局を乗り切りたいと思います。(八軒)

### この世の中 間違っている

頑張っ勉強し、学校卒

朝早くから夜遅くまで働いても残業手当無し、競争競争で競わされ、代わりはいくらでもあると解雇され、15年間で50万円も賃金ダウン。ヨーロッパの人は、日

ら、ふと親戚の〇〇君の自殺を思い出した。知り合いや親戚に痛ましい経験しているのでは。また就職できない人、非正規で余儀なく働いている人、いるのでは！

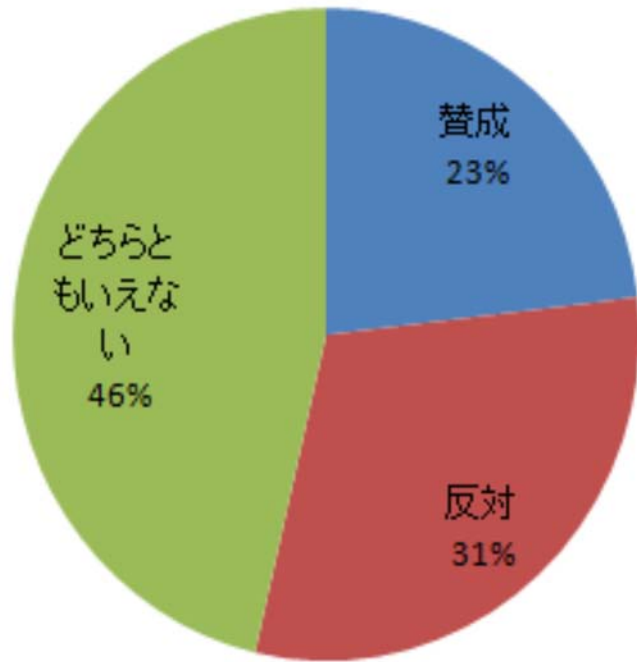


### 格差拡大がデフレ 不況脱却を阻害 景気回復のために 賃上げを

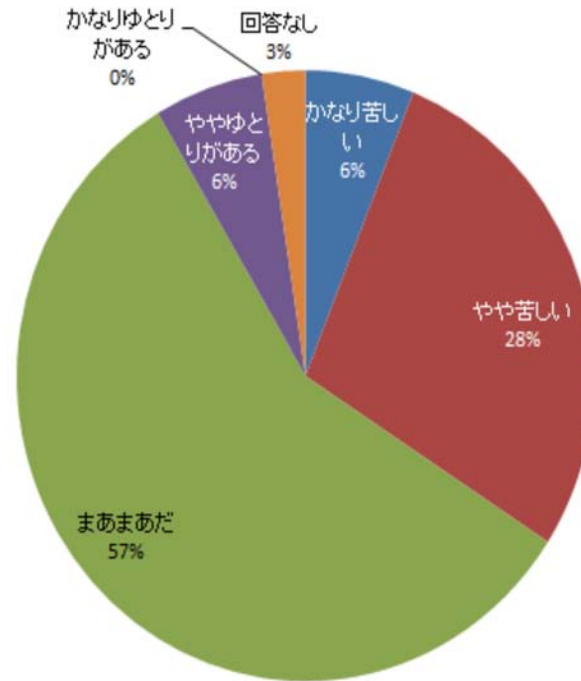
昨年11月にダボス会議が発表した報告書のなかで、「世界の最も豊かな1%の人々の財産は110兆ドルに達し、世界人口の貧しい半分の人々の財産の65倍に達している」「下層半分の財産は、世界の最も豊かな85人の財産と同じ」など、所得格差の拡大を世界が抱える危機要因の第2位に挙げ、「世界の進歩に重大な危機をもたらしている」と指摘しています。

私たちは、格差拡大がデフレ不況脱却を阻害している要因の一つだとして、「日本の景気回復のために賃上げ」を従来から主張してきました。しかし、大企業に都合の良いマスコミの報道により、多くの国民の世論とすることはできませんでした。しかし、政府も国民所得の引き上げを財界に要請せざるを得ない状況にあります。2014春闘では、私たちの考え方に確信を持ち、より多くの労働者に訴えかけていくことが大切です。今春闘を契機にしてより多くの国民・労働者との対話をそれぞれがさらに進めていきたいと思

### 4月からの消費税増税こ？



### あなたの生活実感



## 年金改善と景気対策が政府への要望トップ2

従業員組合が昨年の年末に取り組んだアンケート結果の一部を紹介いたします。

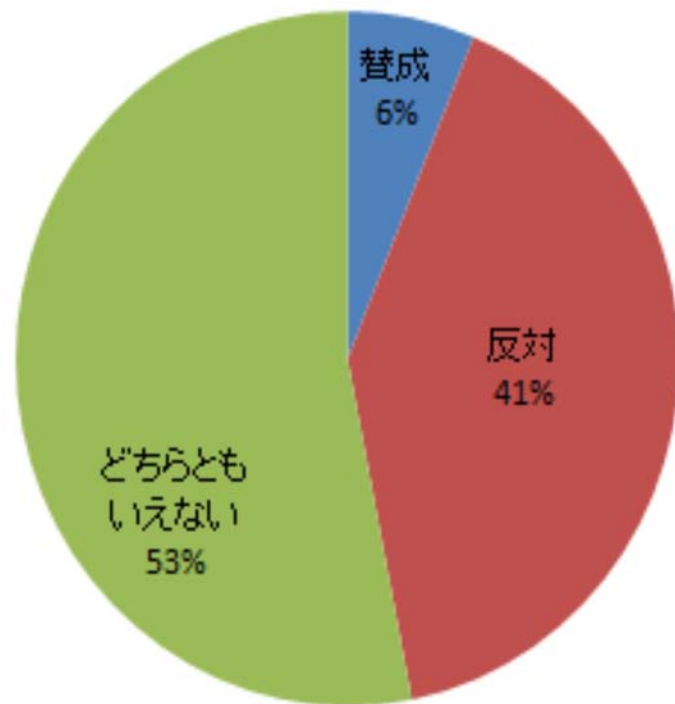
アンケートは正規雇用の行員とパートタイマーなど非正規雇用の方々にそれぞれ分野別に異なる設問で回答を得たものですが、掲載のグラフは共通する項目について合算したものです。

**生活にゆとり僅か6%**  
生活実感を問う設問では「かなり苦しい」と「やや苦しい」が34%を占め、「かなりゆとりがある」が0%、「ややゆとりがある」が僅か6%でした。

**3位は震災復興支援等**  
政府に対する要求を5つ選ぶ設問では「年金改善」が69%、「景気対策」が63%と大きく他を引き離し、「震災復興」と「医療、介護・福祉、保育の改善」が50%台となっています。

**原発再稼働に反対多数**  
消費税増税を問う設問と原発の再稼働を問う設問ではいずれも反対が賛成を上回りました。原発については反対が賛成の6倍以上となり再稼働への不安感を示しています。

### 原発の運転を再開こ？



### 政府に対する要求5つ

